

● 未来のゲームをよそうしてみる ●
● おそらく、それは、手で遊ぶゲームで ●
● はないと思う。 ●
● もしかしたら、頭にへんな機械をつけ ●
● て、目をとじれば、ゲームの世界に入 ●
● ることができ、その世界のものを食べ ●
● たり、その世界にでかわいい動物にさ ●
● わることができるようになつている ●
● かもしれない。 ●
● ぼうけんをしたい男の子は、その世界 ●
● でモンスターをたおしたり、空をとぶ ●
● こともできるかもしれない。 ●
● おお、一見すてきで、ゆめのような話 ●
● ではないか。 ●
● だが、うまい話にはなんちやらだ。 ●
● 面白すぎることもまた、きけんかもし ●
● れないのである。 ●
● 楽しすぎて、げんじつの世界にもどれ ●
● なくなる人がいるかもしれない。 ●
● じっさい、本当に今の世の中でもそう ●
● いう人がいる。いるのである。 ●
● ゲームは少し、面白くなりすぎだ。 ●
● 私は未来に一つ心配をおいてきた。 ●

問い 1

筆者は未来のゲームは手を使わず頭に
（ ）をつけるものかもしれないといっている。

問い 2

筆者の未来におけるゲームの心配ごと
は
ゲームが（ ）なりすぎたこと
である。